

顎顔面バイオメカニクス -論文原稿の書き方-

Oromaxillofacial Biomechanics -Manuscript Guidelines-

○川原 大 (臨床器材研究所), 今西恒夫 (臨床器材研究所)

Dai KAWAHARA<sup>1</sup>, Tsuneo IMANISHI<sup>1</sup>

<sup>1</sup> The Institute of Clinical Materials

1-22-27 Tokocho, Moriguchishi, Osaka 570-0035, JAPAN

We investigate the oromaxillofacial biomechanics. . . . .  
. . . . .  
. . . . .  
. . . . .

Key word: Oromaxillofacial Biomechanics, .....

1. 原稿作成要領

原稿は、この例文の書式を参考に作成してください。Word のファイルで受け取られた方は、この書式をそのまま使用できます。

用紙サイズ：用紙は、A4 (296 mm×210 mm) の任意の白紙を使用してください。

原稿枚数：2~4 枚としてください。

レイアウト：題名 (和・英文)、著者名および所属 (和・英文) の順でセンタリングして記入してください。英文所属には住所も付記し、所属が異なる場合には\*等で区別して記入してください。

次に、アブストラクトとキーワード (共に英文) を記入してください。

本文および参考文献は 2 段組とし、段組間隔を約 8 mm としてください。また、上下余白は 20 mm、左右余白は 15 mm としてください。

アブストラクト：最長 100 語程度の英文アブストラクトを記入してください。フォントサイズは約 10 ポイントとし、シングルスペースで記入してください。

キーワード：5 つ程度の英文キーワードを記入してください。

フォントサイズ：題名は 14 ポイント、著者および所属は 12 ポイント、アブストラクト、キーワードおよび本文は、約 10 ポイントとしてください。

プリンタ：可能な限りレーザープリンタで作成してください。カラー原稿は印刷できません。

図表：縮小率を考慮して作成してください。8 ポイント以下のフォントサイズは見にくくなる可能性があります。図には、Fig. 1, Fig. 2, 表には、Table 1, Table 2 などの通し番号を付加し、英文説明を付けてください (Fig.1 参照)。

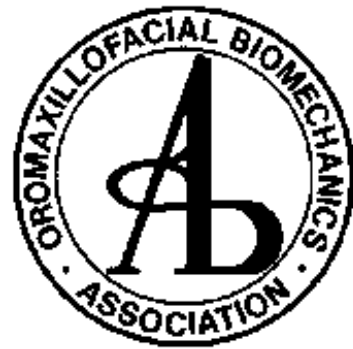


Fig. 1 Our logo image.

文献：参考文献は引用箇所を上付数字で記入し、フォーマットは下記および参考文献の例 1,2)に従ってください。

雑誌) 姓名, 姓名. 表題, 雑誌名 巻, 開始頁-終了頁, 西暦年.

単行本) 姓名, 姓名. 書名, 開始頁-終了頁, 発行所名, 西暦年.

2. 原稿送付

PDF 形式に変換した原稿を、第 26 回学会大会実行委員長、帝京大学 横堀壽光

(toshi.yokobori@med.teikyo-u.ac.jp)および大会事務局、帝京大学 井原ゆふ

(yu.ihara@med.teikyo-u.ac.jp)宛に電子メールの添付ファイルとしてお送りください。PDF 形式への変換が困難な場合にはご相談ください。

原稿締め切りは 2018 年 8 月 31 日 (金) となっております。期日までにご提出ください。

参考文献

1) Clark WS et al. Boys and Girls Be Ambitious. Hokudai Rekishi 1, 1-7, 1876.

2) 玉虫文一 他. 理化学辞典, 189-120, 岩波書店,

(左余白 15mm)

(右余白 15mm)